



令和7年度 園だより 7月号

R7.7.1 認定こども園 敬愛短期大学附属幼稚園

梅雨に入っても天気の良い日が続き、じりじりと照り付ける太陽は真夏を思わせるようです。幼稚園では、6月中旬からプール遊びが始まりました。毎日大歓声の中でクラスごとに水遊びを楽しんでいます。はじめは、顔に水がかかると嫌がって外を向いていた子も少しずつ慣れて友だちや先生と水の掛け合いを楽しんでいます。安全のために監視員として子どもたちを見ていると、いろいろな姿が見られます。可愛い浮き輪が使いたくて、じっと待っている子、使っている子のそばで「貸して」を連発している子、要領よく誰かが使わなくなった浮き輪をさっと使う子などなど。中には、浮き輪には目もくれずにスイスイと泳いでいる子やひたすら滑り台を滑っている子、小さいプールで温泉のように座っている子などいろいろな楽しみ方をしています。その子の性格が垣間見えて、とても面白いです。共通しているのは、どの子も本当に楽しそうに遊んでいて、笑顔があふれています。また、楽しいだけでなく、「昨日の水はぬるかったけれど、今日は水が冷たいね。屋根がついたからかな」などと感じたことや自分が思ったことを言葉にして伝えてくる子もいます。また、他のクラスが遊んでいるのを園庭から見て、「年長さんはすごいね。水が外に出て少なくなっちゃうよ」「僕たちはお昼を食べてからプールに入るから、その間に水を入れておこうよ」などと心配する子もいます。水に入っている子も熱中症にかかるので、十分配慮しながらプール遊びを楽しみたいと思います。

今は、7月5日の「けいあい夏まつり」に向けて着々と準備を進めているところです。当日は、暑さ対策をしながらご家族皆さんで、大いに楽しみましょう。 園長 和田 由美



	今月のねらい	今月のうた
年少	・保育者や友だちといろいろな遊びを楽しむ ・季節を感じ、夏の自然に親しむ	・とんでったバナナ ・たなばたさま
年中	・生活に必要なことや自分の要求を言葉で表現しようとする ・夏の自然にふれ、関心を持つ	・とんでったバナナ ・アイアイ
年長	・友だちと互いに思いを伝えたり聞いたりして、遊びを進める ・夏の自然に興味を持ち、遊びや生活に取り入れて楽しむ	・とんでったバナナ ・手のひらを太陽に



今月のおすすめ絵本・・・「めっきらもっきらどおんどん」 福音館書店

さく：長谷川 節子 え：ふりや なな

かんたがお宮にある大きな木の根っこの穴から落ちて訪れた国は、何ともへんでこな世界でした。その住人“もんもんびゃっこ”“しっかかもっか”“おたからまんちん”とかんたは仲良しになり、時のたつのを忘れて遊び回ります。けれどもすでに夜。遊び疲れてねむった3人のそばで、心細くなったかんたが「おかあさん」と叫ぶと…… 躍動することばと絵が子どもたちを存分に楽しませてくれるファンタジーの絵本です。